

北上市立
鬼の館

だより

2026(R8).3
第64号



民俗芸能鬼剣舞

藤原八弥 油彩

故藤原八弥氏の大型の油彩画が寄贈されました。

東和町出身の画家・藤原八弥先生は鬼剣舞などをテーマに制作を続け数多くの作品を残し、民俗芸能の発展に貢献しました。「子供たちの地域文化の継承をめざして岩崎小学校に鬼剣舞道場を作った藤原八弥氏。今も鬼剣舞を書き続ける。(門屋光昭：民族写真帳わが 鬼剣舞の里 ー鬼剣舞と北国農民の祈りー.昭和57 より抜粋)」

晩年は、北上の展勝地に私設の藤原美術館を建て絵画教室を開き市民の芸術文化の振興に尽力しました。ご寄贈いただいた「民俗芸能鬼剣舞」の大作はエントランスホールに展示しましたのでぜひご覧ください。

鬼の館令和7年度下半期をふりかえって

豪雪の福豆鬼節分会



当館の節分会は、「鬼剣舞発祥の地」にちなんだ節分行事で、節分で全国から追いやられた鬼を迎え入れ、厄を払って福の神に転じさせようという趣旨で行われてきました。鬼の館が開館した当時から行われており、岩崎鬼剣舞保存会が鬼の館の誕生を祝って開催し、それを岩崎地区の皆さんが暖かく祝福してくれたのが始まりでした。現在では岩崎地区青年会虹色の会・絆を中心に、岩崎地区自治振興協議会、そして鬼の館が実行委員会を組織し実施しています。今年は、久しぶりの豪雪となり、前日からみんなで雪かきをしながらの開催でしたが、虹色の会・絆メンバーによる開会式での「木ボラ隊出陣（写真左）」、及び「百年桜（写真右）」と元気いっぱいのパフォーマンスで、今年もたくさんのお客様を迎え入れました！

新春大乗

毎年恒例の新春神楽公演が2月8日（日）に開催されました。北上市大乗神楽保存会主催の同公演は今回で11回目の開催ですが、開催時期を1月の初めから旧正月に近い2月に変更してから2回目の開催となります。今回は、保存会所属の7団体が参加し、悪魔外道の浄化を祈念する舞である「正足」など12演目を披露されました。

当日は200名を超える大乗神楽ファンが訪れました。最後は、昨年より復活した餅まきが行われ、盛況のうちに幕を閉じました。

築館大乗神楽「正足」



鬼学講座

1回目は、2月28日（土）に東北生活文化大学非常勤講師で北上市大乗神楽調査委員会委員の笠原信男様に「仙台藩奥筋の法印神楽と南部藩の大乗神楽」について御講演頂きました。宮城県に伝わる法印神楽と大乗神楽の演目等を比較することで、現在の大乗神楽が成立するまでに複雑な影響があったことが分かり、ぜひ続編のお話を聞きたいという参加者の声を頂きました。

2回目は、3月14日（土）に金ヶ崎町で怪異妖怪会議を主宰されている千葉周秋様に

「不思議・妖怪採集」をテーマとして、地理的な要因がその地域の言い伝えや妖怪に影響されることを御講演頂きました。



鬼剣舞ちょこっと体験

鬼剣舞をたくさんの方々ちょこっと体験していただき、鬼剣舞の応援団を増やすことを目的に行っております「鬼剣舞ちょこっと体験」を3月1日(日)と3月8日(日)に開催しました。

今年度上半期に行った「ちょこっと体験」では、延べ300人以上のご参加をいただき、鬼剣舞の人気の高さを目の当たりにしました。

今回の「ちょこっと体験」でもたくさんのご参加をいただき、さらには、リピーターの方々の数も増え、昨年度から本格始動したこの事業が、しっかりと地域に根付いてきた感触を得ています。これはひとえに、講師である岩崎鬼剣舞保存会の皆さんの分かりやすい教え方が人気の秘密だと思います。無理やりでなく、もっとやりたい方には、とことん丁寧に教えてくださるやり方が確実にリピーターを増やしています。

今後も、鬼の館では、お客様や関係各位のご意見を幅広くお聞きし、イベント等の改善に努めて参ります。



冬季ワークショップ



今年度も冬季工作ワークショップを開催しました。

1月10日に恒例の「鬼剣舞和紙お面づくり」を実施しました。型に和紙を貼り重ね、張り子のお面から作成し色を塗る「全行程の部」と、あらかじめ用意してお面に色を塗る「色塗の部」に分けて実施しました。全行程は1日がかりの作業になる為、集中力と継続する力が必要です。参加児童は、最後まで取り組み完成させることができました。

1月12日に実施した「ミニ鬼剣舞面キーホルダーづくり」では、小学生6名とその保護者が参加しました。鬼剣舞面に絵付けをして、毛材をつけた後キーホルダーに加工しました。工程が多い作業でしたが、最後まで作ることができました。

学芸ルームから 特別展「鬼の面(つら) 大島八寿子布絵展」

主任学芸員 澤藤 浩司



令和7年11月15日(土)から令和8年2月8日(日)まで特別展「鬼の面(つら) 大島八寿子布絵展」を開催しました。

大島八寿子さんが童話「泣いた赤鬼」をモチーフに制作した布絵を持ちながら当館を訪れたのは平成27年10月のことで、鬼の顔が100面揃ったら展示会を行う約束をしました。その約2年後の平成29年9月に展示会を開催しましたが、この時完成した鬼の顔は約50面であり、いつか100面が揃ったらもう一度展示会を行う約束をしました。令和6年4月に大島さんが再び当館を訪れ、100面の鬼が完成したことをご報告いただきました。そして、大島さんが当館に布絵を持ち込まれてから10年が経過した令和7年度特別展としてようやく当初に計画した形で開催することができました。

本展では100点の鬼の面を中心に、鬼以外の大島さんの作品も鑑賞できるように花や鳥や魚などの作品もご用意いただきました。温かみのある大島さんの世界をより感じられる内容になったのではないかと思います。期間中は県内外から多くの方々にご来場いただきましたが、特に大島さんの地元である宮城県石巻市から多くご来場いただきました。約10年にわたって鬼の面を制作いただき、また本展開催のために何度も当館へ足を運んで下さいました大島さんに改めまして深く感謝申し上げます。

図書コーナー新設しました



当館に新しく誕生した図書コーナー「オニの図書館」は、鬼をテーマにした物語や図鑑、郷土に関する書籍が集まるミニ図書館です。

親しみやすい絵本・コミックスから、鬼について詳しく学べる専門書まで幅広くそろい、子供から大人まで楽しむことができます。また毎月テーマにそった三冊を選出し、スタッフ手描きのポップをつけてご紹介！気になる本を見つけたら、椅子に座ってゆっくり読んでいってくださいね。コーナーの利用料は無料です。ぜひ「オニの図書館」で、オニと郷土の奥深い世界に触れてみてください。

ご寄附いただきました！ 今年度、鬼の館へいただいた寄附を紹介します。

■人気の鬼剣舞衣装



(株)岩手ヤクルト工場さまより、子ども用鬼剣舞衣装2着をご寄贈いただきました。簡単に衣装体験ができる仕様になっています。いつでも気軽にお楽しみ頂けます。

■故藤原八弥氏 油彩画



志戸平温泉(株)さまより、故藤原八弥氏の「郷土芸能鬼剣舞 油彩」をご寄贈いただきました。大きな画面に描かれた迫力のある鬼剣舞をエントランスホールにてご覧いただけます。

■張り子の大きな鬼剣舞こぼし



澤藤範次郎さまより、今年度の企画展「澤藤範次郎張り子作品展～六原張り子六十年の歩み～」開催中に制作した起き上がりこぼしをご寄贈いただきました。こぼしは、エントランスホール澤藤範次郎コーナーでご覧いただけます。

■中国のお面

梁紅玉（左）、周泰（中央）、張既（右）の面



中国貴州省の老漢族やトゥチャ族が演劇で使用するお面を神奈川大学教授の廣田律子先生よりご寄贈頂きました。

エントランスホールが変わりました！

エントランスホールに鬼の図書館や、澤藤範次郎（六原張り子）コーナーを新設しました。また、寄贈作品の展示を新しくしました。キッズプレイミュージアムは当館入り口付近に移動し、いつでも気軽に着衣できる鬼剣舞衣装の体験コーナーを設置しました。さらに充実したエントランスホールで鬼の館をお楽しみ頂けるようになりました。

令和8年度 上半期事業のお知らせ

□ 企画展 特別展

- ・ 4月25日(土)～ 5月10日(日)第1期ギャラリー展
- ・ 5月23日(土)～ 6月 7日(日)第2期ギャラリー展
- ・ 6月27日(土)～ 7月12日(日)第3期ギャラリー展
- ・ 8月 2日(日)～10月26日(月)企画展
「みちのくの名刀展」

□ イベント

- ・ 5月 5日(火・祝)こどもの日わくわくイベント
- ・ 6月 第32回大乘神楽大会
- ・ 9月 5日(土) 逢魔が時ナイトミュージアム

□ 体験会・講座

- ・ 7～8月 夏季ワークショップ(※要申込)
- ・ 7～9月 鬼っ子わんぱく講座
「鬼剣舞ちょこっと体験会」

□ 芸能公演

- ・ 4月26日(日) 北藤根鬼剣舞
- ・ 5月 2日(土・祝) 鬼柳鬼剣舞め組
黒沢尻鬼剣舞
- ・ 6月28日(日) 黒岩鬼剣舞
- ・ 7月26日(日) □内鬼剣舞
- ・ 8月 8日(土) 岩崎鬼剣舞ほか
- ・ 8月13日(木) 岩崎鬼剣舞
- ・ 8月23日(日) 相去鬼剣舞
- ・ 9月13日(日) 岩崎鬼剣舞
- ・ 9月27日(日) 鬼柳鬼剣舞

※事業は急な中止や内容を変更する場合がございます。

下半期事業報告

●企画展

- 「澤藤範次郎張り子作品展 9400人
 ～六波張り子六十年の歩み～」
 8月4日(月)～10月26日(日)
- 「鬼の面(つら) 大島八寿子絵展」 4313人
 11月15日(土)～2月8日(日)

●芸能公演

- 10月5日 飯豊鬼剣舞少年団
 谷地鬼剣舞 観客 91人
- 10月26日 御免町鬼剣舞 観客 120人
- 11月2日 滑田鬼剣舞 観客 109人
- 11月23日 鬼柳鬼剣舞 観客 93人

●鬼ZZ・プレイミュージアム

- 9月16日～3月15日
 和紙お面づくり 参加者 116人
 鬼剣舞衣装着衣体験 参加者 2人
 冬休みワークショップ
 1月10日 鬼剣舞和紙お面づくり 参加者 10人
 1月12日 鬼キーホルダーづくり 参加者 5人

●鬼剣舞ちょこつと体験

- 3月1日(日) 参加者 78人
 3月8日(日) 参加者 75人

●福豆鬼節分会

- 2月1日(日) 参加者2000人

●鬼学講座

- 第1回 2月28日(土) 参加者 24人
 仙台藩奥筋の法印神楽と岩手県の大乗神楽
 講師：笠原信男氏(北上市大乗神楽調査委員)
- 第2回 3月14日(土) 参加者 24人
 不思議・妖怪採集
 講師：千葉周秋氏(怪異妖怪会議主宰)

利用案内

- 開館時間** 午前9時から午後5時
 (入館は午後4時30分まで)
- 休館日** ・月曜日
 (月曜日が祝日等の場合はその翌日)
 ・館内整理日(11月27日～11月30日)
 ・年末年始(12月28日～1月4日)
 ・その他、臨時休館日あり
- 交通利用** ・JR北上駅より車で約20分
 ・東北自動車道「北上江釣子I.C.」秋田自動車道
 「北上西I.C.」よりともに車で約15分

観覧料

区分	個人	団体 (20名以上)	共通観覧券
一般	500円	400円	700円
高校生	240円	180円	300円
小中学生	170円	120円	200円

- *未就学児は無料です。
- *共通観覧券は鬼の館のほか、北上市立博物館、北上市立利根山光人記念美術館でご利用いただけます。各施設1回ずつ観覧でき、有効期限は発効日より1年間です。
- *定住自立圏(北上市、奥州市、金ケ崎町、西和賀町)に居住する小中学生は無料となります。
- *身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は無料となります。手帳をお持ちの方1名につき、付添の方1名も無料となります。
- *北上市消防団員は無料となります。団員1名につき同行者5名まで無料です。受付の際に、消防団員カードをご提示ください。

案内図



北上市立鬼の館だより

第 63 号 2026(R8).3.31
 編集・発行 北上市立鬼の館
 〒024-0321 北上市和賀町岩崎16地割131番地
 TEL 0197(73)8488 FAX 0197(73)8508

学芸ルームのかたすみで・・・

今年冬が大雪で何年ぶり鬼の館の窓の外に雪万里の
 長城ができた！鬼たちは万里の長城を登った気分で
 楽しいでしょう！